

主任介護支援専門員更新研修 演習事例の提出について留意事項

○主任介護支援専門員更新研修では受講者自身の事例を用いて演習を行います。申込時に

①介護支援専門員への指導事例、②認知症の事例と2事例提出していただきます。

1. 提出事例について

① 介護支援専門員への指導事例

主任介護支援専門員として（スーパーバイザー）として他の介護支援専門員に対して指導を行った指導実践事例を提出してください。引継ぎ時の連絡、助言のみ行ったものを指導事例として提出することはお避け下さい。

② 認知症の事例

- ・ 認知症の利用者のケースで支援の中で引っかかりを感じているもの、振り返りをしたいものを提出してください。
- ・ ①の介護支援専門員への指導事例で提出するケースとは、別のケースを提出して下さい。
- ・ 指導を行ったケースではなく、ご自分が担当しているケースです。

※①、②ともに介護予防、施設、終了ケースでも構いません。

2. 提出書類について

① 指導事例シート

② 認知症事例シート

※ 事例シート以外の資料（居宅サービス計画書等）は添付しないでください。

※ 書類一式は写しをとって、手元に保存して下さい。

※ 令和5年度の様式で作成してください。過年度の様式、他の研修機関で使用した様式、改変した様式のものを受付いたしません。

3. 留意事項

- ① 事例の提出にあたっては利用者及び指導を行った介護支援専門員の同意を得てください。
- ② 事例提出シートの書式は変更することはできません。必ず各項目を記載してください。
- ③ 手書きでの作成も可ですが、研修資料として使用できるようご注意ください。
- ④ 提出された事例は返却いたしません。研修終了後、回収・破棄します。
- ⑤ 内容に不足がある場合、書き直し、再提出していただく場合がございます。

4. 個人情報、固有名詞のマスキングについて

① 個人情報に配慮し、個人、市町村が特定できないよう個人情報、個人名、市区町村、鉄道路線名、駅名等の固有名詞は記載しないでください。

② サービス事業所名や施設名、病院名等の固有名詞はアルファベット表記にしてください。

- ・ 利用者名は「Aさん」とします。

- ・ アルファベット表記は、頭文字をとるのではなく、「B市」「C病院」「Dケアセンター」と出てくる順番で振り替えてください。

③ 市町村が特定できる市町村独自の事業所名、地域包括支援センター名も一般的な名称に変更して記載してください。

- ・ 地域ケアプラザ⇒ケアセンター、
- ・ 地域高齢者支援センター⇒地域包括支援センター
- ・ 生きがい事業団等の市町村独自の事業⇒シルバーボランティア
- ・ 市役所、区役所、町役場、村役場⇒役所

④ 国名、都道府県、地域等はそのまま記載してください。

- ・ アメリカ、イギリス等の国名
- ・ 神奈川県、東京都、千葉県等の都道府県
- ・ 東北地方、九州地方、関西地方等の地域区分